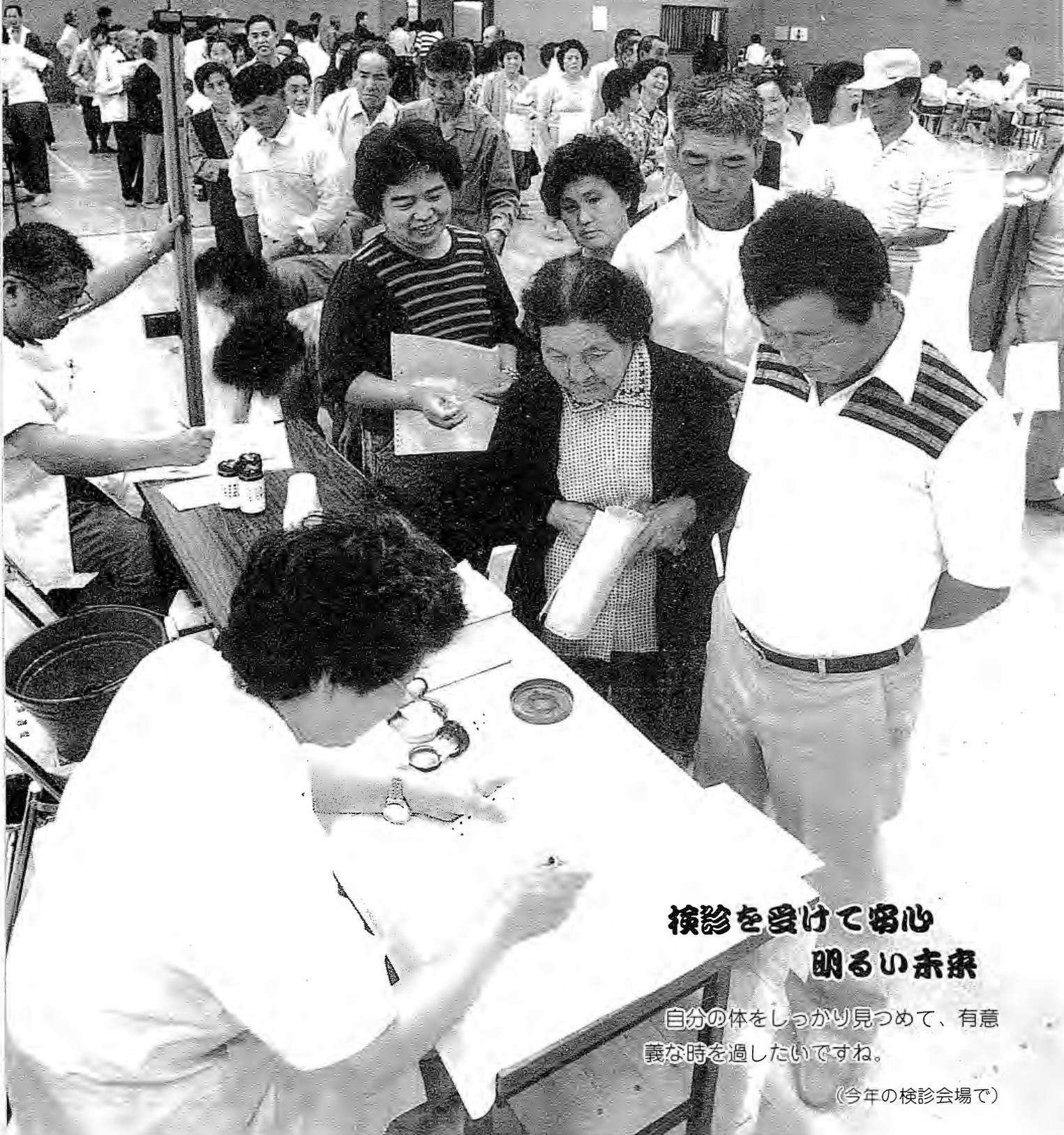


報
福
幸
報

たまかわ

7

No. 299



検診を受けて安心
明るく未来

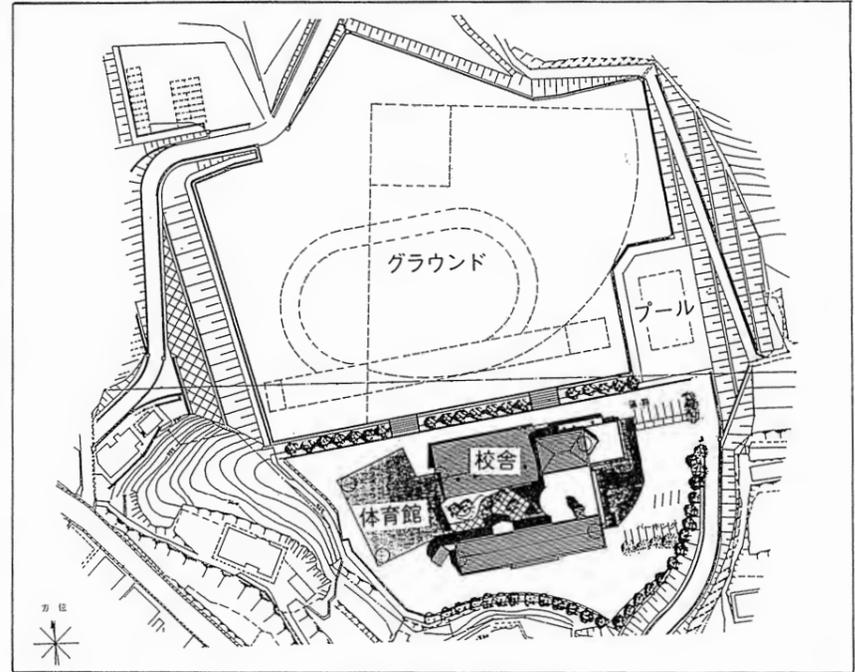
自分の体をしっかり見つめて、有意義な時を過ごしたいですね。

(今年の検診会場で)

充実する教育施設の整備

須釜中学校校舎・泉中学校体育館建設工事スタート

泉中学校の新社舎が完成し、子供たちは伸び伸びと生活しています。6月24日に今年度中の完成を目指して須釜中学校新社舎と泉中学校体育館の建設工事がスタートしました。人づくりのための施設整備は着実に進んでいます。



須釜中学校新社舎配置図

6月24日午前9時30分から須釜中学校の新社舎建築安全祈願祭が、昨年度造成された建設予定地で行われ、関係者30名が出席しました。
安全祈願祭では神事に続いて車田村長、(株)清水公夫研究所所長、水谷磯雄水谷工業(株)代表取締役が参列し、また、出席者が玉ぐしをささげて工事の無事完成を祈願しました。

食堂やコンピュータ教室を設置

新社舎は鉄筋コンクリート二階建て、床面積が2,761㎡で食堂や多目的ホール、コンピュータ教室も設置されます。
工事は本体施工と給排水設備は水谷工業が4億9,440万円、電気設備は大平電気郡山営業所が4,944万円です。請け負いは、平成4年3月中旬に完成する予定です。今後は、平成4年度に体育館建設、5年度に現校舎の場所にグラウンドを造成します。

泉中では、体育館を建設

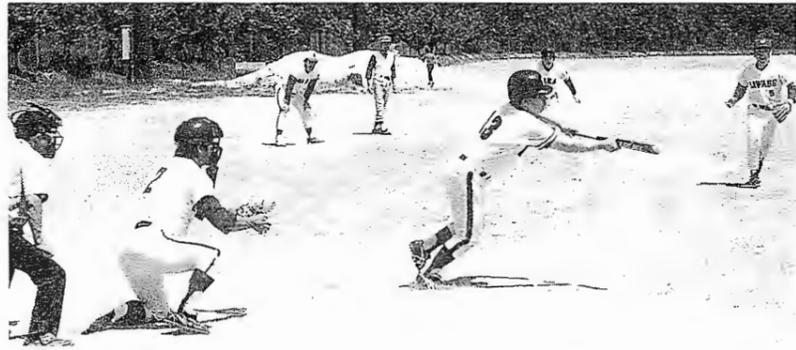
泉中学校の体育館建設安全祈願祭は同日午前11時から同校校舎北側の現地で行われ、車田村長らが無事完成を祈り参列しました。
体育館は鉄骨造り平屋建て一部鉄筋コンクリート、床面積が1,510㎡で、アリーナ(運動場)のほか、ミーティングもできるクラブハウスも造られます。請負業者は(資)城野組で工費は2億8,016万円。来春3月の完成を目指します。



さわやか汗 キラリ

村民球技大会

ソフトボール中チームに栄冠
家庭バレーボール小高チーム



きまった、スクイズ

第21回村民ソフトボール大会と第25回村民家庭バレーボール大会が、6月9日村民グラウンドと勤労者体育センターで行われました。
各行政区は、それぞれに練習の成果を競い好プレーや珍プレーが続出するなど、白熱した試合を展開。熱戦の中にさわやかな

汗が光っていました。入賞したチームは次のとおりですが、上位各2チームは県民スポーツ石川地区大会へ出場します。

- ソフトボール
 - 優勝 中チーム
 - 準優勝 岩法寺チーム
 - 三位 小高チーム
 - 川辺チーム
- 家庭バレーボール
 - 優勝 小高チーム
 - 準優勝 中チーム
 - 三位 山小屋チーム

喜びの声

「5年ぶりの優勝に喜びもひとしお」

中チーム 小針平治さん

中チームの優勝は5年ぶり、昨年は三位だっただけに感激はひとしおでした。

準決勝で川辺チームとあたり昨年雪辱をはらせました。チームが一丸となって、勝ち上がるごとに一人一人の調子も上がりエラーも少なくなったこと、区役員の方々の力添えや区の応援が、今回の勝利の要因

「県中大会出場を目標にしたい」

小高チーム 車田豊子さん

四試合とも白熱した試合で、苦戦してやっと出来た優勝です

だと思えます。次は郡大会ですが「まず一勝として上位」を目標に、チームワークで勝ち取りたいと思っています。

ので喜びも大きいです。根気強く頑張ったあの試合のことをこれからの試合に生かして、きたら石川地区大会で上位入賞して、県中大会に出場したいと大きな希望をもっています。私たちのチームは昨年の秋からコーチを迎え、選手も若返り、毎週土曜日に楽しく練習しています。

私たちと一緒にプレーしてくれる仲間を募集していますので、よろしくお願ひします。



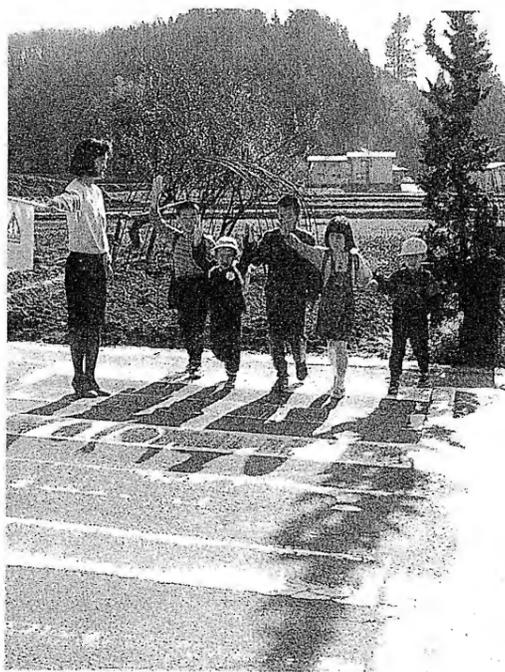
7/21 ~ 8/20 夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

安全は「ゆっくり ゆったり ゆとり ゆずりあい」

子供たちが楽しみにしている夏休み、車で海や山へ出かける機会が多くなります。同時に暑さや行楽疲れによる事故、夏の解放感からくる若者の無謀運転などが多発します。事故の多いこの期間、7月21日から8月20日まで夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動が実施されます。ゆとりをもって交通ルールとマナーを守り、楽しい夏を過ごしたいものです。

運動の重点

- ① 過労（いねむり）運転による交通事故防止
- ② 子供と高齢者の交通事故防止
- ③ 青少年運転者の無謀運転の防止
- ④ シートベルト・ヘルメットの正しい着用の徹底



眠くなったら 無理せず、ひと息

ただでさえ体力が消耗しやすい夏。行楽など長距離運転は疲れが重なります。眠くなったら

無理をしないで休憩しましょう。急がナイ・無理しナイ・気が抜かナイの三ナイ運転を心がけて下さい。

子供やお年寄り 見たらスピード落します

夏休みは屋外で遊ぶ子供が多くなり事故も後を絶ちません。子供の交通事故の原因は「飛び出し・自動車の直前直後の横断・路上での遊び」などです。危険な行為を見かけたら、怒らずに適切な注意をして下さい。また、お年寄りは心身の衰えから耳が遠くなったり、スピード感が鈍くなるなどの特性があります。ドライバーもお年寄りもこの特性を認識し、お互いに気をつけて下さい。

シートベルトは 死に止めるベルト

シートベルトは交通事故から命を守る「命の綱」です。四輪車乗車中の交通事故による死者のうち78・3%の人は、シートベルトをしていません。この中でシートベルトをしていれば助かったと推定される人は30・9%。シートベルトは命を守る大事な綱、暑くても忘れずに締め

ましょう。好奇心が、大事故に 「無免許運転、スピード違反、信号無視」これは青少年運転者の違反ワーストスリーです。夏休みという解放感から子供たちは様々な好奇心をもちます「ちよつとバイクに乗ってみたい」が大きな事故につながることも……。子供たちの行動を注意深く見つめたいものです。

夜間は、お互いに注意

夏まつりや花火大会、盆踊りなど夏の夜は特に外出する機会が多くなります。事故を防ぐためにはドライバーも歩行者もお互いに注意することが必要です。歩行者や自転車利用者は明るい服装をし、夜光反射材の利用、ライトの点灯に心がけましょう。運転者は、ライトは早めに点灯し、スピードは控え目に運転しましょう。

危険です、路上駐車

急なカーブや狭い道路での路上駐車。村での駐車禁止区域はわずかですが路上駐車をしては危険な箇所がいっぱいです。路上駐車は、通行の妨げになるばかりでなく、交通事故の引き金にもなっています。

贈ります 愛のことばを献血で

平成3年度の目標は566本

●昨年度は、皆さんの協力により村の献血目標本数516本を上回る567本の献血があり、109・8%の達成率となりました。平成3年度の目標は566本です。皆さんの温かいご協力をお願いいたします。

4月18日に行われた献血にご協力をいただいた方々は176人。多くの方々の善意に心から感謝いたします。（敬称略）

福島双羽電機株 26名

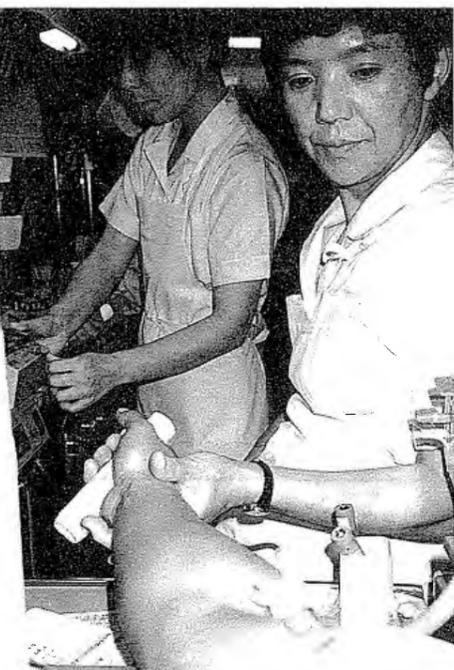
- 有賀 冬 洪谷義之 須釜春光
- 本田 剛 大中茂喜 長沢敏彦
- 坂崎 昭 秋田秀男 宮田智生
- 山田雅彦 小出 真 吉田 清
- 松川勝徳 湯沢克己 渡辺裕彦
- 秋山洋子 須釜勝徳 添田文子
- 根本志朗 池亀靖之 稲川とく
- 子 中島敏光 新国剛男 小林
- タツ子 添田晴彦 金沢政彦
- 福島トヨーサッシ工業株
- 玉川工場 82名
- 松崎和代 田中慎也 遠藤雅之
- 村上賢次郎 大和田広美 曲山

福島富士株 27名

- 浩三 小林奈美緒 影山治徳
- 武藤和男 小松初江 佐藤富美
- 塩田明美 小針恵津子 柳沼賢
- 治 松本良一 鈴木理恵 小林
- 正男 安田洋子 磯目勝寿 宮
- 部京子 渡辺 敏 豊田聡美
- 熊谷時男 熊田洋子 有賀久雄
- 平栗 智 鈴木裕一 渡辺貴光
- 町田ナツ子 関根みゆき 大和
- 町田美江子 大野直子 相楽かお
- り 田中明宏 千原康史 瀬谷
- 武寿 鈴木恒子 須藤安昭 五
- 十風憲一 三吉春子 柴田よつ
- 子 有賀貞代 水野えつ子 西
- 牧ミヨ子 角田智久 渡辺朱美
- 田久間孝子 村越美江子 山田
- 百合子 福田晴行 添田 亮
- 高原登紀子 白石みさえ 円谷
- 裕美 新田裕子 富永和代 会
- 田良子 鈴木史明 半沢 誠
- 佐久間和男 小針仁一 瀬和幸
- 男 遠藤宇子 吉田今朝雄 小
- 林京子 岡部和洋 瀬谷悦子
- 北條浩司 関根節夫 中村 清
- 渡辺浩一 森 和子 増谷春男
- 須釜昭典 添田勝秋 曲山正美
- 相楽次雄 円谷信明 矢吹 司
- 中三川俊雄 矢吹伴栄

玉川村役場 41名

- 岡部久美 小針美代子 須田清
- 美 金森香織 諸岡重則 相楽
- 千枝子 山口昭三 大竹てるみ
- 溝井さち子 小林律子 坂本百
- 合恵 羽賀初子 村越明子 箭
- 内俊幸 鈴木正勅 柳枝栄子
- 鈴木広和 湯沢恵子 増子幸一
- 大竹正照 山口 泉 荻田 宏
- 面川秀子 佐藤忠志 吉田まゆ
- み 曲山孝幸 大槻 亮
- 草野義房 森 博 小針康敬
- 塩沢直一 須田潤一 三吉隆之
- 大野賢一 仁井田健 増子やえ
- 子 吉田みどり 小針愛子 鈴
- 木健一 草野正博 遠藤豊子
- 矢部美枝子 瀬谷房之 小針タ
- カ子 溝井陳彦 矢部玄幸 永
- 林恵治 佐藤恵美子 丹内一彦
- 車田光子 増子貞美 溝井正治
- 車田清子 高林重和 熊田富一
- 溝井浩一 森 清重 岩谷ミサ
- ラ 塩沢勝巳 石森春男 塩沢
- 邦章 大竹健二 久保木徳雄
- 曲山知賀子 溝井康夫 小針達
- 夫 小針武彦 野口サツ子



「ハイ、にぎったり、開いたりして下さい」

7月19日(金) 献血にご協力下さい

次の日程で献血車が来村します。あなたの愛を分けて下さい。

実施月日	場 所	時 間
7月19日(金)	福島空港共同企業体 工事現場	9時30分～11時45分
	奥野電気株式会社	12時00分～12時30分
	駒木根工業株式会社 福島工場	13時30分～14時40分
	玉川村役場	14時50分～17時00分

むらのできごと



一輪車で広がる 交流の輪

6/2

四辻分校の児童23人と西会津町立野沢小学校の児童代表21人が、四辻新田区民グラウンドで一輪車による交流会を行いました。野沢小では昨年から本格的に一輪車を取り入れており、四辻分校の技術を見習おうと手紙で連絡を取ったのがきっかけで交流会を開催。手をつないで一緒に一輪車に乗る子供たちは、とてもいきいきしていました。



9年目の作品が入賞

6/22 ~ 6/24

玉川山野草会主催の第22回ウチョウラン、山野草展が村就業改善センターで行われました。ウチョウラン一般の部では最優秀賞(民報社賞)に奥野四郎さんの作品が入賞。丹精を込めて9年間育てた作品との事で、喜びもひとしおのようでした。



大切にに使わせて いただきます

竹ぼうき一〇〇本を寄贈

中の小針守次さんは、このほど手作りの竹ぼうき100本を村内の各小中学校に寄付されました。自分で時間をみつけては1本1本手作りして1年間かけて作った竹ぼうき。大切に使う学校をきれいにしたいと思っています。ありがとうございます。

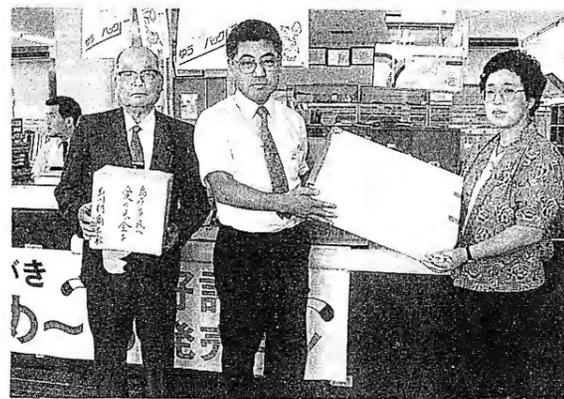
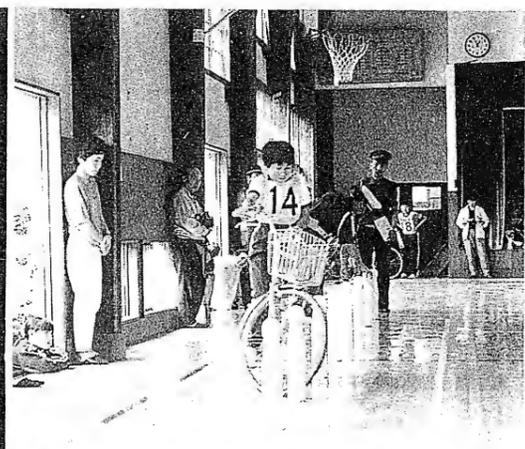
むらの話題



玉川一小が大活躍 石川地方子供自転車大会

6/22

第13回石川地方交通安全子供自転車大会で玉川第一小学校の子供たちが、団体の部で優勝・準優勝、個人の部でも上位を独占する成績をおさめました。古殿町の田口小学校で行われた大会には管内9小学校から12チーム60人が出場。団体の部上位2チーム(玉一小A・B)は、県南方部大会に出場します。



島原を救え 村商工会が義援金など

雲仙岳の噴火で大きな被害がでている島原市に、玉川村商工会が、玉川郵便局を通じて義援金とシートやタオルケットを送りました。義援金は商工会などの窓口にかけておいた募金箱からと、職員の方が募金を募ったもので全部で4万円。また、シートやタオルケット120点は婦人部の方々が持ち寄ったものです。また、義援金は個人で送った方も何人かいらっしゃいました。

新鮮で、おいしい野菜を 無人販売所がお目見え

泉農協のトマト部会(会員25名)が、国道118号線沿の泉農協スタンドわきに無人販売所を設置しました。1袋100円でトマトやキュウリ・いんげんなど季節の野菜がいっぱい。新鮮な野菜が安く買えるとあって評判もよく、10月下旬まで設置するそうです。



くらしの情報



S G マークは、通商産業大臣が承認した安全性の高い製品につけられています。しかし、このマークがついている製品でも誤った使い方をすると、とても危険なものになってしまいます。

製品安全協会では誤使用を防止するための読本を作成していますので、一例をご紹介します。

手軽で便利なガスライター
—でも、ちょっとご注意を—

事例1 車のダッシュボードの上にライターを置いて駐車。およそ30分ほどたってもどり、運転席でつれが乗り込むのを待っていたところ突然パシッという音がしてライターが破裂し、破片で顔と右腕に切傷。車が置かれた場所は直射日光が照りつける場所で当日はカンカン照り。車内はムツとする暑さでした。

原因は密閉された車内の温度が上昇しているうえに、黒っぽいダッシュボードに直接日光が当たって異常な高温になりライターにかかった圧力が高くなったためです。

事例2 花火を楽しもうとしてライターで点火したところ点火と同時に炎が飛び散ってビックリ。

事例3 花火に点火したところ空気がパァーッと出てきた感じで右手親指をやけど。

原因はいずれもライターの火で点火された花火の炎がライターの風防周囲に吹きついたものです。

- 事故を防ぐために**
- 子供の手にふれないようにすること。
 - 直射日光や高温の場所および火気のそばにおかないこと。
 - たばこの点火だけに使うこと。また、消火を確認すること。



あなたの家は
大丈夫ですか

建設省では阿武隈川上流で、洪水時に浸水が予想される区域などを示した「直轄河川防御対象氾濫区域図」を作成しました。玉川村では約14haがこの区域に入っています。入手ご希望の方は、次の場所まで無料配布しています。

玉川村役場 建設課
☎57-3101内線25・26番
建設省 郡山出張所
☎0249-2213551

郵便ポストを
新設しました

6月24日から福島双羽電機(株)前に郵便差出し用のポストが新設されました。開函時間は、平日・土曜日 13時40分頃 日曜日 10時15分頃 どうぞ御利用下さい。

また、暑中見舞いハガキ、かもめ1erを発売中です。日頃お世話になっている方々、なつかしい人、遠くにいる友人にペンをとってみてはどうでしょうか。

サマージャンボ宝くじ
7月中旬から予約受付

サマージャンボ宝くじ(市町村振興宝くじ)の予約申込が開始されます。賞金は、一等前後賞合わせて一億円です。宝くじの収益金は市町村の災害対策と明るく住みよい街づくり等に使われ、村でも屋外用テントなどを購入しています。宝くじの申込方法など詳しくは7月23日(火)の新聞紙上に発表されます。大きな夢、みてみませんか。

子供や孫への「贈り物、
お互いの力でまちづくり」③

「目的と手段を
取り違えていませんか」



物をつくることはあくまでも「手段」

ひところ、一村一品運動が盛んで、全国各地で、物をつくることによって地域を活性化しようという試みが行われました。この場合、物をつ

くることは、あくまでも「手段」であり、本来の「目的」は自分たちの住むまちをよくすることにあります。

ところが、物をつくることでお金がたくさん入ってくると、いつの間にか物づくりが目的になっってしまう。肝心の、まちを良くしようという目的が、ないがしろにされてしまいます。目的と手段とを取り違えたために、せっかくのまちづくりへの情熱がとんでもない方向にいつてしまいい、結果的に失敗に終わったケースが、実は多いのです。

「町民の食生活を豊かにしよう」

北海道の十勝平野にある池田町は、自治体がワインづくりをしたことでもあまりにも有名です。一村一品運動の元祖といえます。しかし、三十年前前の池田町は、何年もの間凶作にあえぎ、食べることにさえ汲々としていました。会社でいうと、倒産寸前とでもいいますよ。

昭和三十三年、この町に三十七歳の町長が誕生しました。この若き町長が、まず脳裏に浮かべたのは、「何としても町民の食生活を豊かにしよう」ということでした。

目的をしつかりもった自らの目で、町長は、池田町にあるものをつぶさに眺めました。そして、山ブドウからワインをつくることを思いついたのです。

もちろん当時、自治体がワインづくりをするなどとてもないことで、非難の声もあがりませんでした。しかし、それにもめげずワインをつくりました。

最初はさっぱり売れませんでした。最初は、やがて評判が高まり、徐々に売れるようになったのです。池田町はワインづくりは手段であり、あくまで目的は「食生活豊かなまちづくり」にあることを、しっかりとつかんでいました。さらに、ワインという手段と、ほかのいくつかの手段とを掛け合わせたのです。

もともと、この町は酪農の町で、牛がたくさんいます。そこでアイデア町長は、ステーキにヒラメキを感じ、なんと町営のレストランをつくらったのです。いまでは池田町は、東京に三軒のレストランを経営するまでになりました。池田町は、ワイン×ステーキ×レストランと、手段を掛け算して住民の暮らしを

「手段」を掛け算して
目的を達成

鶏のひなを あっせんします

福島県養鶏試験場では、優良国産鶏のひなをあっせんしています。

＊銘柄と特長

- 福島クロスP 厳冬期でも産卵性が高く、ケージ飼いの大型経営向き
- 福島クロスP ブラウン 温順強健で人に良くなれ、赤玉卵を安定生卵、平飼いや放し飼いに適する。

＊価格 ひなの日齢により異なります。希望譲渡日の5週間前までにお申し込み下さい。詳しくは申込先まで

申込先 最寄りの農協か県養鶏試験場 ☎0249-3211678

「ご存じですか」 建設業関係の皆さん

建設業を営む方々、及び建設現場で働く皆さん、国が作った「建設業退職金共済制度」をご存じですか。

この制度の特色は、一般の退職金のように労働者が事業所をやめた時に支払われる退職金ではありません。建設業という一つの業種の中で働いていた間、事業所に雇用された期間全部を通算して退職金を支払うという、いわば建設業界ぐるみの退職金制度です。

退職金は、国の制度ですから確実、安全で、極めて有利な利回りで計算されています。

現在、全国で13万の事業主、178万人の労働者がこの制度に加入し積立てが行われています。また、すでに55万人の労働者が退職金を受け取り、その額は1,456億円を超えています。

平成3年7月1日からは、掛金日額が引き上げとなり退職金額も大幅にアップし、より魅力のある制度となります。

この制度について詳しいことは、建設共福島支部にお問い合わせ下さい。

電話 0245-210244

所得税第一期 納期限は7/31

所得税の予定納税第一期分の納税をお忘れなく。納期は7月1日から7月31日までです。

所得税は、通常、7月と11月に予定納税をし、翌年の確定申告で精算するという仕組みになっています。

予定納税はその年分の所得税をあらかじめ分割して納付する制度で、前年分の納税額を基に計算した予定納税基準額が15万円以上となる場合に、その3分の1ずつを7月(第1期)と11月(第2期)に納めていただくことになっています。

詳しくは、最寄りの税務相談室や税務署にお尋ねください。

7月の健康 ごよみ

25日(木) 機能訓練 ⑩
午後1時30分～

8月

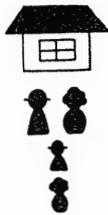
1日(木) 成人病予防教室
岩法寺農改センター
午前9時30分～

8日(木) 機能訓練 ⑩
午後1時30分～

9日(金) 乳児健診 ⑩
午後1時～

⑩：保健センター

村のようす (3年6月1日現在)



1,677戸 (+5)

7,678人 (+12)

3,811人 (+11)

3,867人 (+1)

- ・四辻新田の太田広明さんから 一 万円
- ・竜崎の吉田正男さんから 一 万円
- ・竜崎の湯沢康雄さんから 一 万円

左記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

記



寄付

ありがとうございます
ございます

今月の納税
国民年金保険料 7月分
国民健康保険税 第1期
(納期限は、7月25日(木)です。
忘れずに納めましょう)

お誕生おめでとう ございます

(5月届出分)

地区	氏名	保護者名
川辺	鈴木 貴之	重 治
蒜生	真弓 沙紀	正 広
小高	荻田 琢磨	富士夫
〃	車田 圭美	守 義
竜崎	小林 成太	吉 武
〃	車田 勇花	隆 幸
南須	山形 春介	武 力
釜	宗野 裕明	栄 男
〃	草野 裕由	
山小屋	石 森	

おくやみ 申し上げます

(5月届出分)

地区	氏名	年齢	世帯主名
川辺	須藤 平蔵	68	登
竜崎	吉田 ミノ	84	正 男
〃	湯澤 チヨ	93	康 雄
四辻新田	太田松四郎	64	広 明

乙字ケ滝を より美しく

村商工会婦人部(部長首藤みさをさん)では、乙字ケ滝周辺

・南須釜の匿名さんから看護週間の記念にと 十 万円
(村社会福祉協議会)

をより美しくするため、美化奉仕活動を行いました。
あいにくの雨の中での作業でしたが、部員の方々や日ごろの理をしている竜崎老人クラブの鈴木会長さんらは、熱心に清掃を行っていました。



きれいになった公園で遊ぶ子供たち

お盆前の汲み取りは 8月3日まで申込みを

8月14・15日のお盆中のし尿汲み取りは休みとなります。
お盆前に汲み取りを希望される方は、8月3日までに役場保健課へお申し込み下さい。
なお、生ゴミについては通常どおり回収します。

おわびと訂正

広報6月号の出生児氏名に誤りがありましたので、訂正のうえおわびいたします。
小林昭徳→小林昭範

